

レゴで体験！建築模型とまちづくり講座

2021年8月6日(金) (場所：豊田高専建築学科造形デザイン室)において、建築学科の教員及び技術職員による公開講座「レゴで体験！建築模型とまちづくり講座」が開催されました。

本講座は小～中学生を対象とした講座で、90名以上の応募があるなか、抽選で12名が受講することになりました。本講座ではレゴアーキテクチャーを使用して建築模型やまちづくり体験を行い、建築士がホワイト模型を使って建物やまちを作る過程や、ものづくりの楽しさを学んでいただきました。

開講式の後、レゴブロックで作る場合の建物づくりとまちづくりのポイントについて説明を受け、その後実際にレゴを用いて建物の作製に取りかかりました。用意されたブロックはすべて白色のため、形のインパクトが重要でした。また、まちの課題には地区を分断する大きな川が存在しましたが、最終的には全てのグループが素敵なまちを完成させることができました。

午後には建築学科ではどんな勉強ができるのかを知ってもらうため、「建築学科見学ツアー」と題し、建築の主な分野である「計画」「構造・材料」「環境」について、簡単な概要、研究施設や卒業生の作品見学等を各分野10分程度行いました。講座の最後には各グループで作った地区を並べて大きな都市を作り、記念撮影を行いました。

受講生は建築模型の作製やまちづくりを通じて、建築や都市計画への興味を持ったようでした。普段なかなかできない体験であったため、真剣な表情で先生や高専生の話を聞いて作業に取り組んでいました。



開講式



建築模型づくり



まちづくり



記念撮影



高専生



最後の記念撮影